

かけはし

【 重点教育目標 】

「自分の考えをもち、適切に
伝えることができる生徒の育成」

第 10 号

令和6年12月25日(水)

「たった一人」でもやれるか？

校長 池田 浩司

◆第10号も、生徒の皆さんへ宛てて、学校だよりを書きますね。

今回は、私たちに一番必要な「勇気」と「自信」について考えていきましょう。

○正しい勇気や自信のある言動。 △それとは真逆の言動。

その違いを考えてみましょう。

○一人で部活動に出る。

△一人では部活動に出ない。出られない。

○一人で発言する。

△みんなの前で発言などしない。かげでコソコソ。

○一人で清掃をする。

△ズルをして清掃しない。

○誘われても（意志に反すれば）断る。

△（意志に反しても）誘いは断れない。

○自分だけ持っていなくても平気。

△人の持ち物は、みな持ちたい。

○つまらない人まねはしない。

△人の言いなりになる。

○人をいじめたり、差別したりしない。

△人に気に入られる口先だけのうまいことを言う。

勇気とは、○のようなことなんです。勇気があったら、△のようなことはしません。

いじめや差別は、正しい勇気と自信があれば起こりません。

本当に強いのと、強そうなのは違います。本当に強い生徒になってほしいです。

「たった一人でも」

考えを述べ、行動できることの尊さを、ずっと覚えておいてほしいです。

弱いから……強がるんです。

自信がないから……いばるんです。

不安だから……人に頼るんです。

頼るのなら……自分です。君自身です。

勇気があれば、強がることはないんです。

自信があれば、数を頼ることはないんです。

桔梗中の重点教育目標は「自分の考えをもち、適切に伝えることができる」です。

生徒のみんなには、ほんものの勇気と自信を身に付けてほしいですね。

◆保護者の方から紹介していただいたミキティこと藤本美貴さんの言葉を紹介します。

「中高生の悩みの多くは友人たちとの人間関係ですかね。でも、それって、学校しか生きる場所がないと思ってしまうからだと思います。例えば新しい習い事を始めたらいいし、何だったら海外に行ってもいい。自分が変わることで環境は一変します。嫌だったら抜け出せば良い。いつの時も今が全てじゃない。「忘れないでほしいのは、一度選んだ道が全部じゃないということ。やってみたら違ったなことはあるし、それは大人になってもそうです。まずはチャレンジして、なりたい自分を探してください」

本当に自分が求めているものは何か？冬休みで考えてみてくださいね。

生徒の皆さん、長い2学期お疲れ様でした！どの学年も、確実に成長した姿が見られましたよ。

3年生は、気分転換しながらも自分の弱い心に負けずに、願いが叶うようにがんば（頑張、顔晴、願生）ってください！心から応援しています。よいお年をお迎えください。